

販売マニュアル

- ① HSP は生ゴミを効率よく「減容」とすると同時に植物の育成に有効な『有機土』を製造することを目的として開発されました。HSP の真価は投入された生ゴミを短時間で「減容」、「有機土製造」ができる所にあります。
- ② 容積減容率は野菜、果物、魚等を投入した場合 95%以上になります。
- ③ 重量減量率は投入する生ゴミの種類により異なりますが、約 80%前後となります。
- ④ 「処理能力」に関しましては、パンフレット仕様欄に記載してありますので、ご確認頂き、納得して頂いたお客様に対して、HSP の販売促進をお願い致します。
- ⑤ パンフレット表紙に“減容できるもの”、“減容できないもの”を記載してありますが、現場で実際に生ゴミを処理する場合は、割ばし、スプーン、プラスチック等“減容できないもの”が多く混入することが予想されます。お客様が処理する生ゴミの中身を点検の上、代理店からお客様に対して適切なアドバイスをお願い致します。
- ⑥ 有機土は処理量の 5%~20%増量していきます。有機土増量分はすくい取って保管し、一定量溜まったら、植物育成土として有効利用できます。
- ⑦ HSP は CO² の発生も少なく、また廃棄残渣も発生しない環境に優しい生ゴミ処理機です。常に環境改善を意識し、自社で発生した生ゴミを自社で処理したいと考えている企業に対して、HSP の真価を良く理解して頂きながら販売促進して頂くようお願い致します。
- ⑧ HSP は減容機としての機能の他に、パンフレットに記載の通り、滅菌機、脱臭機としての機能もあります。滅菌機、脱臭機に対する需要に対しても対応できます。
- ⑨ バイオで生ゴミを処理している業者にお薦めです。バイオ処理は約 24 時間掛かりますが HSP は 2 時間以内で処理できます。今バイオの業界ではバイオでの処理時間が掛かり過ぎるため、もう少し処理時間を短縮できる処理機を求めています。バイオ処理機の場合はバクテリアの食べ残しが 20%~30%発生し、常時菌床の入れ替えを行っています。HSP の有機土増量分の抜き取りもバイオ処理機を使用している業者にとっては問題になりません。
- ⑩ 本機は滅菌、脱臭を行いながら 2 時間で生ゴミ確実に減容処理します。販売代理店は HSP の真価を十分理解の上、効率の良い生ゴミ処理機を求めている需要家に対して自信を持って積極的に提案して頂きたいと思っています。

以上。宜しくお願い申し上げます。

※HSP はリース契約可能です（リース会社独自の査定はありますが、ご紹介はできます）。
※HSP の稼働状況を収録した DVD もあります。ご希望の方は、お申し出下さい。